

輪講実施要領（修士・博士）

教務担当：鶴岡 慶雅

- (1) 学生は、以下（2）の発表を順次行い、質疑討論を行う。
 - ・ 題目の選択にあたっては各自の指導教員と相談すること。
 - ・ 調査発表では、ある分野・トピックについてその研究動向を調査し整理して発表する。
 - ・ 成果発表では、自分の研究についてその中間成果を発表する。
 - ・ 博士課程の学生は交代で司会を務め、輪講を活況なものにすること。（会場から質問が出ない場合には、適宜指名するかあるいは、自ら質問すること。）

- (2) 発表は以下の通り行う。
 - ・ M1： 調査発表 1 回、成果発表 1 回
 - ・ M2： ポスター発表会での成果発表 1 回
(4 月入学者は 7 月末頃、10 月入学者は 1 月頃)
 - ・ D1： 調査発表 1 回、成果発表 1 回
 - ・ D2： 調査発表 1 回、ポスター発表会での成果発表 1 回
(4 月入学者は 1 月末頃、10 月入学者は 7 月末頃)
 - ・ D3： 発表 1 回（4 月入学者は冬学期、10 月入学者は夏学期）以下の内容のいずれかを選択できる
 - ◇ 調査発表（ただし、自分の専門分野とは異なる領域の調査を行い、自分の専門知識、視点でまとめること）
 - ◇ 研究に対する哲学、考え方、方法論等

*発表用のパソコンは各自持参。

- (3) 日時： 毎週 金曜日 午前 10：25～12：10
 - ・ 1 回 3 人、各 33 分（発表 25 分）
 - ・ 準備時間もこの中を含むので手際よくパソコンの接続、切り換えを行うこと。

- (4) 司会者による評価（修士課程の学生の発表に対してのみ）
- ・ 司会の学生は、修士課程学生の発表後に「発表評価表」を記入して提出する。
 - ・ この評価表は発表学生の成績に反映されることもある。
- (5) 会場： 3会場もしくは2会場に分かれて行う。
- ・ サイボウズ (<https://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/cb6/ag.cgi>) に掲載されている題目予定一覧表を参考にし、各自毎回随意に選択して、いずれかに出席のこと。（中途での会場変更は禁止）

http://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/~eejim/graduate_school.html (電気系事務室 HP)

<S1,S2 (夏学期)>

A会場	2号館	10階	電気系会議室5 (101B1)
B会場	2号館	1階	212号講義室
C会場	2号館	3階	電気系会議室1AB

<A1,A2 (冬学期)>

A会場	2号館	10階	電気系会議室5 (101B1)
B会場	2号館	12階	電気系会議室4 (121B1)
C会場	2号館	3階	電気系会議室1AB

- (6) 単位の認定：
- ・ 出席実績と発表に対する評価結果の両方で認定する。出席日数が輪講開催日数の6割に達しない場合、もしくは発表を行わなかった場合には、卒業の時期が半年延期となる。
 - ・ H23年度以前の入学者については全輪講開催日数の6割の出席を単位認定の基準とする。
 - ・ H24年度以降の入学者については、1年間毎の（夏学期と冬学期を合わせた）輪講開催日数の6割の出席を、各年度毎の単位認定の基準とする。
 - ・ 出席調査に対する不正は相応の処置をとる。
(悪質な場合は、その学期に取得した全単位がキャンセルとなる。)
 - ・ 電気電子工学コースおよび電子情報学専攻の輪講に出席した場合も出席とみなす。但し、融合情報学コースで輪講を実施してない日に参加した場合は、出席数にカウントしない。
 - ・ 5分以上遅刻した場合には欠席扱いとする。ただし出席調査用紙を提出すれば成績集計の際に考慮される場合もある。列車の遅延による遅刻は、遅延証明書と報告書を両方提出すれば出席扱いとする。輪講会場の教員から遅刻時間を記入された

出席調査用紙を受け取り、聴講した発表に対する感想を記入する。輪講終了後、聴講できなかった発表に関してレジュメをよく読みその感想を記入して、電気系事務室に当日中に提出すること。

- ・ **学会発表などのためにどうしても出席できない場合には、必要出席数から除外する** 場合がある。その場合は **必ず事前に指導教員を通じて** 教務担当（ccs-kyomu@ee.t.u-tokyo.ac.jp）まで申し出ること。

(7) 輪講題目の提出：

- ・ 題目は和文・英文両方を併記すること。
- ・ 下記の提出期限までにサイボウズに登録すること。（ポスター発表の題目については、電気系事務にメールで連絡することになっているので注意すること）
電気系のサイボウズ <https://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/cb6/ag.cgi> に自分のアカウントでログインし「輪講」のアイコンをクリックすると、カレンダーが表示されるので、自分の発表会場と発表日時に該当とするアイコンをクリックして登録する。

（本文書の末尾に詳細を記載したので参考にすること。）

期限までに提出なき場合は欠席1のペナルティを科す。（どうしても必要な場合は、提出後の題目変更を認める。ただし指導教員とよく相談の上、上記サイボウズの情報を変更すること。）

- ・ 提出期限

<S1,S2（夏学期）>

平成27年5月29日までの発表者：平成27年4月17日（金）午後3時

平成27年6月5日からの発表者：平成27年5月15日（金）午後3時

<A1,A2（冬学期）>

平成27年10月30日までの発表者：平成27年10月9日（金）午後3時

平成27年11月6日からの発表者：平成27年10月23日（金）午後3時

(8) 発表日程： 発表順序は以下を予定する。

（ただし状況によって前後することもある。）

- ・ 発表は日本語・英語のいずれで行ってもよい。
- ・ 夏学期
D3 発表（10月入学者）→D2 調査→D1 成果（10月入学者）→M1 成果（10月入学者）→M1 調査→D1 調査
- ・ 冬学期
D3 発表→D1 調査（10月入学者）→M1 調査（10月入学者）→D1 成果→M1 成果

- ・ポスター発表会（7月末頃）：M2（4月入学者）の成果発表、D2（10月入学者）の成果発表
- ・ポスター発表会（1月頃）：M2（10月入学者）の成果発表、D2（4月入学者）の成果発表

(9) 資料の作成：

- ・Power Point 等はすべて英文とする。
- ・配布資料は図表を含め総計8頁以内とする。資料の図説明・キャプションを英語で表記し、最初の部分に150 words程度の英文アブストラクトを挿入すること（本文は日本語・英語のどちらでも可）。表紙を別につけることはしない。題目、学生証番号、氏名、指導教員を第1頁上部に記すこと。成果発表では既に学会などで発表している各自の学会発表等のリストを末尾に付加すること。資料はA4判とする。配布資料のハードコピー配布はしないので以下の方法で各自持参すること。

《ダウンロード》 参加者は各自参加する会場の資料を以下よりダウンロード（印刷）し持参すること。

電気系のサイボウズ <https://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/cb6/ag.cgi> に自分のアカウントでログインして、「ファイル管理」を選択し、下の方にある「融合情報学コース輪講資料」というフォルダをクリックします。そうすればこれまでにアップロードされた資料の一覧が見えるので、ダウンロードする場合には、その項目をクリックして下さい。

《アップロード》：発表前日 17:00までに以下の方法により発表予定の学生がサイボウズ上にアップロードすること。同時に**指導教員と発表当日の会場担当教員**にメールで資料を送付すること。また、**プリントアウトした資料を持参**し、発表当日に会場担当教員に渡すこと。締め切りまでにアップロードおよびメール送信できない場合にはペナルティを課すので、余裕を持って発表資料を準備すること。

あらかじめ資料を、

日付(YYMMDD)+会場(A または B または C)+発表順(1~3)+氏名(アルファベット表記).PDF

というファイル名で自分のパソコン上で作成します。例えば2015年4月1日に会場で1番目に発表する場合は、150401A1YoshimasaTsuruoka.PDF となります（会場が1つだけの時はAとしてください）。

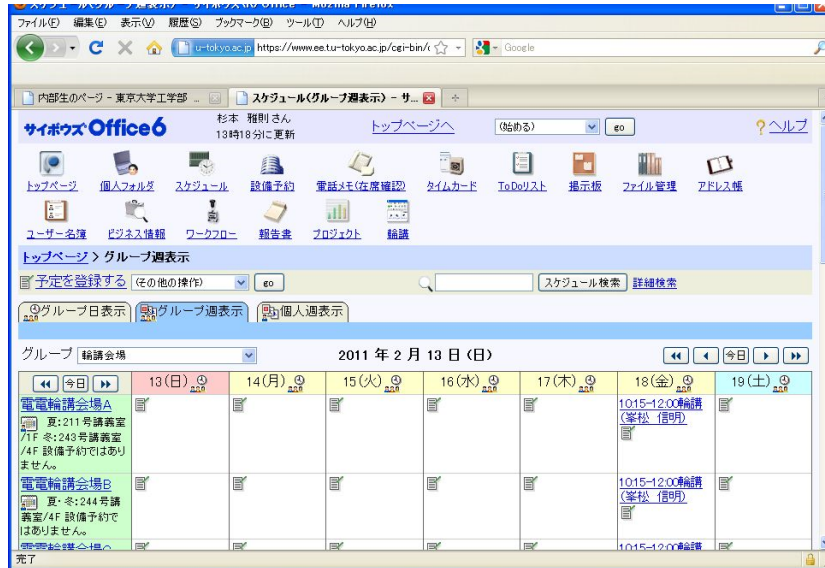
《ダウンロード》の時と同じ画面で左上の方にある「ファイルを追加」をクリックして下さい。するとアップロードするファイルを選択する画面に変わりますの

で、赤い*のついている「ファイル」という項目の右側にある「参照…」というボタンをクリックして、上記のファイルを選択した後、左下の「追加」のボタンを押してください。

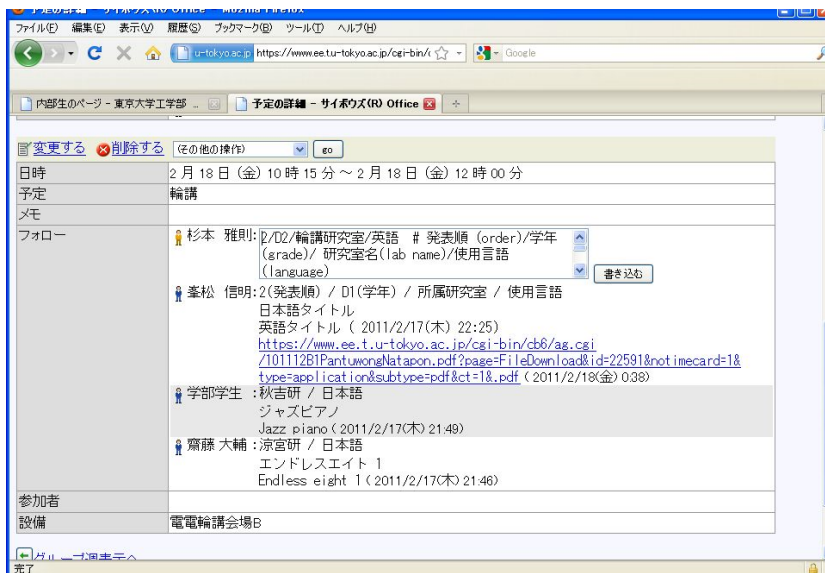
以上

Title Submission via Cybozu

- Log in to Cybozu (<https://www.ee.t.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/cb6/ag.cgi>) and click the “輪講” icon. Click a link in the cell corresponding to your presentation date and room. (The figure below shows that your presentation will be on 2/18 at 電気系会議室 B.)



- Fill in the form as shown in the figure below. The information you need to give is:
 - presentation order, (b) your grade, (c) laboratory name, (d) presentation language, (e) Japanese title, (f) English title, and (g) a link to your uploaded pdf.



- You could change your title after the submission deadline. However, you must keep the original title for at least a day from the deadline date.